平成30年度神奈川県公営企業決算書

神奈川県

## 事 業 種 別

- 1 水 道 事 業
- 2 電 気 事 業
- 3 公営企業資金等運用事業
- 4 相模川総合開発共同事業
- 5 酒匂川総合開発事業

# 1 水 道 事 業

## 目 次

						ページ
1	決	算	報	告	書	2
2	損	益	計	算	書	6
3	剰	余	金計	算	書	8
4	剰	余 金	処 分	計算	書	10
5	貸	借	対	照	表	11
6	注		記		表	15

## 平成30年度神奈川県

### (1) 収益的収入及び支出

収 入

				予				算	額		
区 分		当		初	補		正	地方公営企業法第 24条第3項の規定			
		予	算	額	予	算	額	による支出額に係 る財源充当額	合	計	
				円			円	円		円	
第1款 水道事業収	É	59, 9	965, 0	72, 000			0	0	59	, 965, 072, 000	
第1項 営業収	£	55, 2	216, 9	952, 000			0	0	55,	, 216, 952, 000	
第2項 営業外収	É	4, ′	728, 1	20, 000			0	0	4.	, 728, 120, 000	
第3項 特別利	É		20,0	000, 000			0	0		20, 000, 000	

### 支 出

				予					算						
区	分	当		初	補		正	予備 費支	流		用	地方公営企 業法第24条 第3項の規	小	計	
		予	算	額	予	算	額	出額	増	減	額	定による支出額	,J,	Ħ1	
				円			円	円			円	円		円	
第1款	水道事業費用	54, 1	81, 493	, 000			0	0			0	0	54,	181, 493, 000	
第1項	営業費用	50, 4	71, 838	3, 000			0	0	△;	36, 518	3, 000	0	50,	435, 320, 000	
第2項	営業外費用	3, 5	35, 063	, 000			0	0	;	36, 518	3, 000	0	3,	571, 581, 000	
第3項	特別損失		74, 592	2, 000			0	0			0	0		74, 592, 000	
第4項	予 備 費	1	00, 000	, 000			0	0			0	0		100, 000, 000	

## 水道事業決算報告書

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
円	円		
59, 798, 432, 329	△166, 639, 671		
55, 266, 319, 256	49, 367, 256	(うち、消費税及び地方消費税預り金	3, 929, 759, 253円)
4, 468, 344, 650	$\triangle 259, 775, 350$	(うち、消費税及び地方消費税預り金	153, 895, 634円)
63, 768, 423	43, 768, 423	(うち、消費税及び地方消費税預り金	2, 994, 874円)

	額		地方公営企		
地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	습 하	決 算 額	業法第26条 第26条 第26条 規定 を 額		備考
円	円	円	円	円	
89, 736, 659	54, 271, 229, 659	52, 298, 613, 152	34, 983, 196	1, 937, 633, 311	
89, 736, 659	50, 525, 056, 659	48, 653, 444, 431	34, 983, 196	1, 836, 629, 032	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 2,108,320,687円)
0	3, 571, 581, 000	3, 571, 568, 066	0	12, 934	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 2,313,689円)
0	74, 592, 000	73, 600, 655	0	991, 345	
0	100, 000, 000	0	0	100, 000, 000	

#### (2) 資本的収入及び支出

収 入

				予					筝	<u> </u>
区	分	当		初	補		正	小	計	地方公営企業法第 26条の規定による
		予	算	額	予	算	額	<b>,1</b> .	н	繰越額に係る財源 充当額
				円			円		円	円
第1款	資本的収入		10, 196, 3	350, 000			0	10, 19	6, 350, 000	0
第1項	企 業 債		4, 000, 0	000, 000			0	4, 00	0, 000, 000	0
第2項	他会計からの 長期借入金		6, 000, 0	000, 000			0	6, 00	0, 000, 000	0
第3項	固定資産売 却代		28, 4	183, 000			0	28	8, 483, 000	0
第4項	貯蔵品売却代			1,000			0		1,000	0
第5項	分 担 金 及び負担金		39, 5	500, 000			0	39	9, 500, 000	0
第6項	雑 収 入			1,000			0		1,000	0
第7項	補 助 金		128, 3	365, 000			0	128	8, 365, 000	0

支 出

			予						算			額
区	分	当	初	補		正	予備 費支	流用 増減		計	地 方 公 第 26 条 の 規 定 に よ	継続費
		予算	額	予	算	額	出額	額			る繰越額	繰越額
			円			円	円	円		円	円	円
第1款	資本的支出	31, 121, 894	1, 000			0	0	0	31, 121	, 894, 000	2, 118, 661, 435	0
第1項	一般建設 改良費	18, 033, 262	2, 000			0	0	0	18, 033	, 262, 000	2, 118, 661, 435	0
第2項	企業債償還金	9, 515, 845	5,000			0	0	0	9, 515	, 845, 000	0	0
第3項	他会計からの 長期借入金 償 還 金	3, 562, 787	7, 000			0	0	0	3, 562	, 787, 000	0	0
第4項	予 備 費	10, 000	), 000			0	0	0	10	, 000, 000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額21,481,644,425円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支9,152,154,802円で補塡した。

客	頁		予算額に比べ	
継 続 費 逓 次 繰 越 額 に 係 る 当 額	슴 計	決 算 額	決算額の増減	備考
円	円	円	円	
0	10, 196, 350, 000	8, 825, 553, 195	△1, 370, 796, 805	
0	4, 000, 000, 000	4, 000, 000, 000	0	
0	6, 000, 000, 000	4, 500, 000, 000	△1, 500, 000, 000	
0	28, 483, 000	33, 846, 526	5, 363, 526	(うち、消費税及び地方消費税 預り金 2,411,479円)
0	1,000	0	△1,000	
0	39, 500, 000	185, 396, 480	145, 896, 480	(うち、消費税及び地方消費税 預り金 1,657,984円)
0	1,000	2, 688, 189	2, 687, 189	
0	128, 365, 000	103, 622, 000	△24, 743, 000	

							3	翌	年	度	繰	越	額	į							
合言	+	決	算	Ĺ	額	業 の	法	第 2 定 1	26 条 こ よ	逓	続費 次越額	合	•	計		不	用	額	備	Ħ	考
	円				円				Р	3	円				円			円			
33, 240, 555, 4	135	30,	307,	197,	, 620	1, 1	752,	337	, 284	1	0	1, 75	52, 3	37, 28	34	1, 181	, 02	20, 531			
20, 151, 923,	135	17,	228,	565,	, 951	1, 7	752,	337	, 284	1	0	1, 75	52, 3	337, 28	34	1, 171	, 02	20, 200	(うち、 仮払金		貴税及び地方消費税 1,212,716,822円)
9, 515, 845, 0	000	9,	515,	844,	, 840				(		0				0			160			
3, 562, 787, 0	000	3,	562,	786,	, 829				(		0				0			171			
10, 000, 0	000				0				(	)	0				0	10	, 00	00,000			

調整額1,197,092,040円、過年度分損益勘定留保資金11,132,397,583円及び当年度分損益勘定留保資金

## 平成30年度神奈川県水道事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	30年4月1日から半成31年		<b>龙</b> 音
科 目	金 ml		額
1 営 業 収 益	円	円	円
(1) 給 水 収 益	48, 010, 373, 633		
(2) 給水装置工事収益	741, 427, 273		
(3) その他営業収益	2, 584, 759, 097	51, 336, 560, 003	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	18, 418, 337, 468		
(2) 配 水 費	4, 491, 380, 012		
(3) 給 水 費	3, 205, 059, 470		
(4) 給水装置工事費	775, 877, 601		
(5) 業 務 費	3, 389, 178, 275		
(6) 総 係 費	2, 545, 237, 125		
(7) 減 価 償 却 費	12, 889, 019, 616		
(8) 資 産 減 耗 費	831, 034, 177	46, 545, 123, 744	
営 業 利 益			4, 791, 436, 259
3 営業外収益			
(1) 水道利用加入金	1, 885, 777, 500		
(2) 受 取 利 息	609, 220		
(3) 一般会計からの繰入金	262, 000, 000		
(4) 長期前受金戻入	1, 859, 040, 249		
(5) 雑 収 益	307, 022, 256	4, 314, 449, 225	
4 営業外費用			
(1) 支 払 利 息	2, 465, 542, 073		
(2) 繰延勘定償却費	22, 166, 318		
(3) 補 助 金	262, 000, 000		
(4) 雑 支 出	40, 031, 620		
(5) 貸倒引当金繰入額	1, 828, 750	2, 791, 568, 761	1, 522, 880, 464
経 常 利 益 5 特 別 利 益			6, 314, 316, 723
	97 495 099		
(1) 固定資産売却益(2) 修繕引当金戻入	37, 435, 923 18, 143, 000		
(3) その他引当金戻入	5, 194, 626	60, 773, 549	
日 6 特 別 損 失	0, 104, 020	00, 110, 040	
(1) 減 損 損 失	73, 600, 655	73, 600, 655	$\triangle 12, 827, 106$
当年度純利益	, ,	, ,	6, 301, 489, 617
前年度繰越利益剰余金			89, 954, 203
当年度未処分利益剰余金			6, 391, 443, 820

## 平成30年度神奈川県

(平成30年4月1日から

_									
								剰	余
			資本金			資本	剰 余 金		
				受 贈 財 産 評 価 額	寄 附 金	工事負担金	国庫補助金	そ の 他資本剰余金	資本剰余金合計
前	年	度末残高	161,702,369,363	12,254,982,396	98,009,642	1,414,934,987	474,888,236	231,987,244	14,474,802,505
前	年	度 処 分 額	4,203,000,000	0	0	0	0	0	0
	議 á	会の議決	4,203,000,000	0	0	0	0	0	0
	資:	本金への組入	4,203,000,000	0	0	0	0	0	0
	減 の	債 積 立 金 積 立	0	0	0	0	0	0	0
	建	設改良積立金 積 立	0	0	0	0	0	0	0
処	分	後残高	165,905,369,363	12,254,982,396	98,009,642	1,414,934,987	474,888,236	231,987,244	14,474,802,505
当	年	度変動額	0	0	0	0	0	0	0
	当 年	度 純 利 益	0	0	0	0	0	0	0
Γ									0
当	年	度末残高	165,905,369,363	12,254,982,396	98,009,642	1,414,934,987	474,888,236	231,987,244	14,474,802,505

注 △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

## 水道事業剰余金計算書

平成31年3月31日まで) (単位:円)

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
					金		
資本合計	利 益 剰 余 金						
:	利 益 剰 余 金合 計	未 処 分 利 益 剰 余 金	建   設   改   良     積   立   金	利益積立金	減債積立金		
190,111,126,071	13,933,954,203	10,933,954,203	0	3,000,000,000	0		
0	△4,203,000,000	△10,844,000,000	6,301,000,000	0	340,000,000		
0	△4,203,000,000	△10,844,000,000	6,301,000,000	0	340,000,000		
0	△4,203,000,000	△4,203,000,000	0	0	0		
0	0	△340,000,000	0	0	340,000,000		
0	0	△6,301,000,000	6,301,000,000	0	0		
		(繰越利益剰余金)					
190,111,126,071	9,730,954,203	89,954,203	6,301,000,000	3,000,000,000	340,000,000		
6,301,489,617	6,301,489,617	6,301,489,617	0	0	0		
6,301,489,617	6,301,489,617	6,301,489,617	0	0	0		
		(当年度未処分利益剰余金)					
196,412,615,688	16,032,443,820	6,391,443,820	6,301,000,000	3,000,000,000	340,000,000		

## 平成30年度神奈川県水道事業剰余金処分計算書

(単位:円)

		資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高		165, 905, 369, 363	14, 474, 802, 505	6, 391, 443, 820
議	会の議決による処分額	0	0	△6, 356, 000, 000
	減債積立金の積立	0	0	△320,000,000
	建設改良積立金の積立	0	0	△6,036,000,000
•				(繰越利益剰余金)
処分後残高		165, 905, 369, 363	14, 474, 802, 505	35, 443, 820

注 △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

## 平成30年度神奈川県水道事業貸借対照表

(平成31年3月31日)

科目		金	額	
	円	円	円	円
資産の部				
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア土地		17, 210, 864, 618		
イ建物	16, 875, 537, 631			
減価償却累計額	9, 878, 503, 102	6, 997, 034, 529		
ウ 構 築 物	508, 450, 708, 448			
減価償却累計額	264, 662, 210, 220	243, 788, 498, 228		
ェ機械及び装置	72, 935, 380, 878			
減価償却累計額	50, 036, 103, 552	22, 899, 277, 326		
オ 車 両 運 搬 具	44, 345, 786			
減価償却累計額	42, 128, 495	2, 217, 291		
カー船・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1, 565, 348			
減価償却累計額	951, 680	613, 668		
キ 工具器具及び備品	1, 008, 965, 411			
減価償却累計額	752, 510, 227	256, 455, 184		
クリース資産	1, 298, 111, 889			
減価償却累計額	687, 835, 427	610, 276, 462		
ケ 建 設 仮 勘 定		11, 494, 283, 240		
コ その他有形固定資産		12, 334, 536		
有形固定資産合計			303, 271, 855, 082	
(2) 無形固定資産				
ア地上権		43, 805		
イ 電 話 加 入 権		19, 159, 472		
ゥ 施 設 利 用 権		1, 092, 889, 206		
エ 商 標 権		223, 968		
オ その他無形固定資産		1, 572, 000		
無形固定資産合計			1, 113, 888, 451	
(3) 投資その他の資産				
ア出資金		70, 746, 100, 000		
イ 破産更生債権等	98, 876, 235			
貸倒引当金	98, 876, 235	0		
ゥ そ の 他 投 資		5, 574, 800		
投資その他の資産合計			70, 751, 674, 800	
固定資産合計				375, 137, 418, 333

科目		金	額	
	円	円	円	円
2 流動資産				
(1) 現 金 預 金			26, 182, 502, 246	
(2) 未 収 金		8, 392, 627, 612		
貸倒引当金		79, 208, 581	8, 313, 419, 031	
(3) 貯 蔵 品			177, 620, 861	
(4) 前 払 金			644, 296, 904	
(5) その他流動資産			9, 000, 000	
流 動 資 産 合 計				35, 326, 839, 042
3 繰延勘定				
(1) 企業債発行差金			50, 450	
繰延勘定合計				50, 450
資 産 合 計				410, 464, 307, 825

科目		金	額	
A 体 O 如	円	円	円	Н
<mark>負 債 の 部</mark>   4 固 定 負 債				
(1) 企 業 債			97, 647, 855, 019	
(2) 他会計借入金			35, 181, 470, 531	
(3) リース債務			328, 262, 947	
(4) 引 当 金 ア 退職給付引当金		E 049 CCC 79E		
ア 退職給付引当金 イ 環境対策引当金		5, 243, 666, 735 77, 598, 489		
引 当 金 合 計		, 600, 100	5, 321, 265, 224	
(5) 割賦未払金			1, 648, 462, 949	
(6) その他固定負債			114, 753, 033	
固定負債合計 5 流動負債				140, 242, 069, 703
5 流動負債 (1) 企業債			10, 878, 575, 389	
(2) 他会計借入金			3, 884, 197, 526	
(3) リース債務			328, 992, 649	
(4) 未 払 金			11, 645, 872, 003	
(5) 未 払 費 用			123, 478, 507	
(6) 前 受 金 (7) 引 当 金			196, 387, 098	
ア賞与引当金		454, 107, 655		
イ 環境対策引当金		37, 761, 000		
ウ修繕引当金		23, 588, 608		
引当金合計			515, 457, 263	
(8) 割 賦 未 払 金 (x) 未払消費税及び			310, 307, 338	
地方消費税			80, 136, 300	
(10) その他流動負債			3, 586, 864, 079	01 550 000 150
流動負債合計6 繰延収益				31, 550, 268, 152
(1) 長期前受金				
ア受贈財産評価額	88, 749, 925, 781			
長期前受金収益化累計額	52, 800, 245, 046	35, 949, 680, 735		
イエ事負担金	7, 097, 518, 130			
長期前受金収益化累計額	3, 975, 506, 470	3, 122, 011, 660		
り国庫補助金	3, 132, 578, 623			
長期前受金	1, 203, 322, 528	1, 929, 256, 095		
収益化累計額 エその他補助金	3, 422, 354, 487			
長期前受金収益化累計額	2, 163, 948, 695	1, 258, 405, 792		
長期前受金合計			42, 259, 354, 282	
繰延収益合計				42, 259, 354, 282
負 債 合 計				214, 051, 692, 137

科目	金	額	
	円円	円	円
資本の部			
7 資 本 金			
(1) 資 本 金		165, 905, 369, 363	
資本金合計			165, 905, 369, 363
8 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
ア受贈財産評価額	12, 254, 982, 396		
イ 寄 附 金	98, 009, 642		
ウ エ 事 負 担 金	1, 414, 934, 987		
エ 国 庫 補 助 金	474, 888, 236		
オ その他資本剰余金	231, 987, 244		
資本剰余金合計		14, 474, 802, 505	
(2) 利益剰余金			
ア 減 債 積 立 金	340, 000, 000		
イ 利 益 積 立 金	3, 000, 000, 000		
ウ 建設改良積立金	6, 301, 000, 000		
<sub>工</sub> 当年度未処分 利 益 剰 余 金	6, 391, 443, 820		
利益剰余金合計		16, 032, 443, 820	
剰 余 金 合 計			30, 507, 246, 325
資 本 合 計			196, 412, 615, 688
負 債 資 本 合 計			410, 464, 307, 825

### 平成30年度神奈川県水道事業注記表

#### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、個別法による原価法による。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
  - ・減価償却の方法 定額法による。
  - ・ 主な耐用年数

建物15年~50年構築物10年~58年機械及び装置8年~17年車両運搬具3年~5年工具器具及び備品5年~10年

#### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数

施設利用権 15年~45年

#### (3) リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

#### 3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末の退職手当の要支給額に相当する額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・奨励手当及び当該手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見 込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヶ月分)を計上している。

(3) 修繕引当金

翌事業年度に実施する修繕に係る支出に備えるため、その支出見積額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(5) 環境対策引当金

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」によって処理することが義務付けられているPCB廃棄物の処理に備えるため、その処理見込額を引当金として計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

#### Ⅱ キャッシュ・フロー計算書関連

#### 1 重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は次のとおりである。

リース資産 10,179,000円

リース債務 10,933,320円

#### Ⅲ セグメント情報の開示

水道事業では、当該事業のみを実施しており、事業全体を1つのセグメントとして区分しているため、 記載を省略している。

#### Ⅳ 減損損失

#### 1 グルーピングの方法

水道事業において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、1つの資産グループとしている。なお、遊休資産については、個々の資産ごとにグルーピングしている。

# 2 減損の兆候が認められた固定資産又は固定資産グループ(減損損失を認識した固定資産又は固定資産 グループを除く。)

#### (1) 固定資産又は固定資産グループの概要

固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

用途	資産の種類	場所
遊休資産	電話加入権	横浜市中区日本大通
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	相模原市緑区青野原
遊休資産	土地、構築物	相模原市緑区青山
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	相模原市緑区中沢
遊休資産	土地、構築物	相模原市緑区長竹
遊休資産	土地、構築物	相模原市緑区中野
遊休資産	土地、構築物	相模原市緑区中野
遊休資産	土地、構築物	相模原市緑区日蓮
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	相模原市緑区三ケ木
遊休資産	土地、構築物	相模原市南区相武台団地
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	葉山町木古庭
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	葉山町木古庭
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	藤沢市円行
遊休資産	土地	茅ヶ崎市堤
遊休資産	土地、構築物	平塚市上吉沢
遊休資産	建物、機械及び装置	平塚市上吉沢
遊休資産	土地、建物、機械及び装置	大磯町石神台

用途	資産の種類	場所
遊休資産	土地、構築物	大磯町石神台
遊休資産	土地、構築物	大磯町高麗
遊休資産	土地、構築物	大磯町虫窪
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	二宮町一色
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	二宮町緑が丘
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	二宮町山西
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	中井町井ノ口
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	厚木市七沢
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	厚木市毛利台
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	伊勢原市上粕屋、東富岡
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	海老名市上今泉
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	綾瀬市大上
遊休資産	建物、構築物、機械及び装置	綾瀬市大上
遊休資産	建物、構築物、機械及び装置	綾瀬市吉岡
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	箱根町強羅
遊休資産	土地、構築物	箱根町強羅
遊休資産	土地、構築物	箱根町宮城野

#### (2) 認められた減損の兆候

上記資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を把握した。

#### (3) 減損損失を認識するに至らなかった理由

上記資産は、回収可能価額が帳簿価額を上回っていることから減損損失を認識するに至らなかった。

#### (4) 回収可能価額の算定方法

固定資産税評価額等を参考に合理的に算定した。

#### 3 減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループ

#### (1) 固定資産又は固定資産グループの概要

固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

用途	資産の種類	場所
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	鎌倉市今泉台
遊休資産	土地、構築物、機械及び装置	平塚市土屋
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置、その他 有形固定資産	大和市上草柳、下鶴間

#### (2) 減損損失を認識するに至った経緯

上記資産は、回収可能価額が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減 少額を減損損失として当年度の特別損失に計上した。

#### (3) 減損損失の金額及び主な固定資産の種類ごとの当該金額の内訳

資産の種類	金額
土地	61,134,283
建物	2,268,207
構築物	4,620,300
機械及び装置	2,672,062
その他有形固定資産	2,905,803

#### (4) 回収可能価額の算定方法

当該資産の回収可能価額は、土地については固定資産税評価額等を参考に合理的に算定した。建物、 構築物、機械及び装置については、遊休資産であり使用価値がなく、売却見込もないことから、備忘 価額とした。

#### Ⅴ リース契約により使用する固定資産

#### 1 リース取引の処理方法

リース料総額が3,000千円を超えるファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が3,000千円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方 法に準じた会計処理を行っている。

#### 2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内845,080円1 年超942,668円計1,787,748円

#### 3 解約不能オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 70,814,051円

1年超 156,900,175円

計 227,714,226円

#### 4 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法 第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは次の金額である。

1年内 328,992,649円

1年超 328, 262, 947円

計 657, 255, 596円

#### VI その他の注記

#### 1 引当金の取崩し

#### (1) 退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金539,453,430円を取り崩した。

#### (2) 賞与引当金の取崩し

平成30年6月に、平成29年12月分から平成30年3月分の賞与を支給するため、賞与引当金427,266,029円を取り崩した。

#### (3) 修繕引当金の取崩し

当年度において、前年度に発生した事象に係る修繕を行うため、修繕引当金20,737,000円を取り崩した。

#### (4) 貸倒引当金の取崩し

当年度において、水道料金及びき損賠償金の未収金を欠損処分するため、貸倒引当金33,536,718円を取り崩した。

#### 2 新会計基準移行に係る経過措置

#### (1) 繰延勘定に関する経過措置

平成26年3月31日において繰延勘定として計上されている項目については、その償却を終えるまではなお従前の例による。

# 2 電 気 事 業

## 目 次

						ページ
1	決	算	報	告	書	22
2	損	益	計	算	書	26
3	剰	余	金計	· 算	書	28
4	剰	余 金	処 分	計算	書	30
5	貸	借	対	照	表	31
6	注		記		表	34

## 平成30年度神奈川県

#### (1) 収益的収入及び支出

収 入

				予				算	額	
区	分	当		初	補		正	地方公営企業法第24条第3項の規定	合	計
		予	算	額	予	算	額	による支出額に係 る財源充当額	Г	
				円			円	円		円
第1款	電気事業収益	g	9, 061,	541, 000			0	0	9, 06	1, 541, 000
第1項	営業収益	8	3, 933,	669, 000			0	0	8, 93	3, 669, 000
第2項	財務収益		6,	586, 000			0	0		6, 586, 000
第3項	事業外収益		101,	286, 000			0	0	10	1, 286, 000
第4項	特別利益		20,	000, 000			0	0	2	0, 000, 000

支 出

				予								算		
区	分	当		初	補正	予	備	費	流		用	地方公営企業法第24条		عاد
		予	算	額	予算 額	支	出	額	増	減	額	第3項の規 定による支 出額	小	計
				円	円			円			円	円		円
第1款	電気事業費用	8, 696	5, 123	, 000	0			0			0	0	8, 69	5, 123, 000
第1項	営業費用	8, 119	986,	, 000	0			0	$\triangle 2$	8, 56	9, 000	0	8, 09	1, 417, 000
第2項	財務費用	128	3, 073	, 000	0			0			0	0	128	8, 073, 000
第3項	事業外費用	398	3, 064	, 000	0			0	2	8, 56	9, 000	0	420	6, 633, 000
第4項	特別損失	20	), 000	, 000	0			0			0	0	20	0, 000, 000
第5項	予備費	30	), 000	, 000	0			0			0	0	30	0, 000, 000

## 電気事業決算報告書

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
円 8, 794, 534, 076	⊢ △267, 006, 924		
8, 199, 263, 549	$\triangle 734, 405, 451$	(うち、消費税及び地方消費税預り金	606, 413, 659円)
18, 039, 794	11, 453, 794		
105, 095, 332	3, 809, 332	(うち、消費税及び地方消費税預り金	6, 678, 664円)
472, 135, 401	452, 135, 401		

地方公営企 業法第26条 第2項の規	合	計	決	算	額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰	不	用	額	備	考
定による繰 越額						越額					
円		円			円	円			円		
0	8, 69	96, 123, 000	7, 82	25, 14	12, 203	0	87	0, 980	, 797		
0	8, 09	91, 417, 000	7, 2'	78, 06	61, 722	0	81	3, 355	, 278	(うち、消費 <sup>)</sup> 仮払金	脱及び地方消費税 223, 734, 166円)
0	12	28, 073, 000	12	28, 07	72, 235	0			765		
0	42	26, 633, 000	4:	19, 00	08, 246	0		7, 624	, 754	(うち、消費 <sup>)</sup> 仮払金	税及び地方消費税 4,833,958円)
0	6	20, 000, 000			0	0	2	20, 000	, 000		
0	;	30, 000, 000			0	0		30, 000			

#### (2) 資本的収入及び支出

収 入

				予					質	争
区	分	当		初	補		正	J.	計	地方公営企業法第26条の規定による
		予	算	額	予	算	額	小	計	繰越額に係る財源 充当額
				円			円		円	円
第1款	資本的収入		330, 99	1, 000			0		330, 991, 000	3, 862, 117
第1項	分担金及び 負 担 金		330, 98	89, 000			0		330, 989, 000	3, 862, 117
第2項	雑 収 入			2,000			0		2, 000	0
第3項	運用資金償還金			0			0		0	0

支 出

		予			算	額
区	分	当初	補 正	予備 流用費支 増減出額額	注答96条の担	継 続 費 逓 次 繰 越 額
第1款	資本的支出	円 12, 290, 043, 000	·		円 12, 290, 043, 000 232, 844, 720	円 <b>0</b>
第1項	建設改良費	1, 075, 624, 000	0	0 0	1, 075, 624, 000 112, 552, 183	0
第2項	相模貯水池 建 設 改 良 事 業 費	405, 878, 000	0	0 0	405, 878, 000 4, 735, 980	0
第3項	相模貯水池整 備費	42, 852, 000	0	0 0	42, 852, 000	0
第4項	企 業 債 償 還 金	754, 664, 000	0	0 0	754, 664, 000	0
第5項	他会計から の長期借入 金 償 還 金	1, 025, 000	0	0 0	1, 025, 000 0	0
第 6 項	運用資産費	10, 000, 000, 000	0	0 0	10, 000, 000, 000	0
第7項	予 備 費	10, 000, 000	0	0 0	10, 000, 000	0
第8項	発電所改造 事業費本年 度 支 出 額	0	0	0 0	0 115, 556, 557	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額11,767,227,955円は、過年度留保資金141,884,697円、減債積立金 366,301,914円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額69,971,935円及び過年度分損益勘定留保

継続費逓 次繰越額 に係る財	百 合 計	決	算	額	額によ額のお		備	考
源充当額 円 <b>0</b>	334, 853, 11	 ∃ 7	12,	円 917, 006	∆321, 9	<sub>円</sub> 936, 111		
0	334, 851, 11			171, 106		680, 011	(うち、 預り金	消費税及び地方消費税 308, 971円)
0	2,00		6,	733, 981	6,	731, 981	(うち、 預り金	消費税及び地方消費税 352,609円)
0		0	2,	011, 919	2,	011, 919		

		<sup>경경</sup>	年 度 繰 越	額		
合 計	決 算 額	地方第26条 公第26条 の規定に る繰越額	継   続     費   次     繰   越     額	合 計	不 用 額	備考
円	円	円	H	円	円	
12, 522, 887, 720	11, 780, 144, 961	11, 157, 518	0	11, 157, 518	731, 585, 241	
1, 188, 176, 183	883, 134, 184	11, 157, 518	0	11, 157, 518	293, 884, 481	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 64,400,943円)
410, 613, 980	4, 735, 980	0	0	0	405, 878, 000	
42, 852, 000	36, 370, 080	0	0	0	6, 481, 920	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 2,694,080円)
754, 664, 000	754, 663, 670	0	0	0	330	
1, 025, 000	1, 024, 850	0	0	0	150	
10, 000, 000, 000	9, 989, 654, 600	0	0	0	10, 345, 400	
10, 000, 000	0	0	0	0	10, 000, 000	
115, 556, 557	110, 561, 597	0	0	0	4, 994, 960	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 8,189,747円)

754,663,000円、中小水力発電開発改良積立金100,000,000円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額資金10,334,406,409円で補塡した。

## 平成30年度神奈川県電気事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科	044月1日かり半成31年 金		額
	円	円	円
1 営業収益			
(1) 水力発電事業収益	5,867,391,552		
(2) 納 付 金	125,600,430		
(3) 相模貯水池保全事業収益	1,064,612,159		
(4) 相模貯水池管理収益	385,387,096		
(5) 太陽光発電事業収益	120,651,814		
(6) 雑 収 益	29,206,839	7,592,849,890	
2 営業費用			
(1) 水 力 発 電 費	4,662,071,622		
(2) 相模貯水池保全事業費	1,086,756,728		
(3) 相模貯水池管理費	592,668,671		
(4) 太陽光発電費	82,326,784		
(5) 一 般 管 理 費	630,503,751	7,054,327,556	
営 業 利 益			538, 522, 334
3 営業外収益			
(1) 財 務 収 益	18,039,794		
(2) 事 業 外 収 益	98,416,861	116,456,655	
4 営業外費用			
(1) 財 務 費 用	128,072,235		
(2) 事 業 外 費 用	99,622,217	227,694,452	△111, 237, 797
経 常 利 益			427, 284, 537
5 特 別 利 益			
(1) 固定資産売却益	470,036,250		
(2) その他引当金戻入	2,099,151	472,135,401	472,135,401
当 年 度 純 利 益			899, 419, 938
前年度繰越利益剰余金			721, 656, 249
その他未処分 利益剰余金変動額			854, 663, 000
当年度未処分利益剰余金			2, 475, 739, 187

## 平成30年度神奈川県

(平成30年4月1日から

					( 1 /90 33	14月1日かり
					剰	余
		資本金		資 本 乗	創 余 金	
			受 贈 財 産 評 価 額	工事負担金	国 庫 補 助 金	資本剰余金合計
前年度末残	高	37,721,840,155	45,442,207	137,766,558	15,341,042	198,549,807
前年度処分	額	901,000,000	0	0	0	0
議会の議による処分	決額	901,000,000	0	0	0	0
資本金への	組入	901,000,000	0	0	0	0
減債積立の 積		0	0	0	0	0
中小水力列 開発改良積3 の 積	発電 立金 立	0	0	0	0	0
建設改良積1	立金立	0	0	0	0	0
処 分 後 残	高	38,622,840,155	45,442,207	137,766,558	15,341,042	198,549,807
当年度変動	類	0	0	0	0	0
減債積立の 取	金崩	0	0	0	0	0
中小水力発 開発改良積3 の 取	電 金 崩	0	0	0	0	0
当年度純和	<b>小益</b>	0	0	0	0	0
当年度末残	高	38,622,840,155	45,442,207	137,766,558	15,341,042	198,549,807
沙 Vキ却は 油	小担出	マルを担た二十				

注 △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

## 電気事業剰余金計算書

平成31年3月31日まで)

(単位:円)

(一座:11)				01 p & C /	
					· 金
資本合計		<b>金</b>	可益剰余	禾	
	利 益 剰 余 金合 計	未 処 分 利 益剰 余 金	建 設 改 良 積 立 金	中小水力発電開発改良積立金	減債積立金
50,252,047,932	12,331,657,970	2,037,656,249	9,115,000,721	100,000,000	1,079,001,000
0	△901,000,000	△1,316,000,000	100,000,000	100,000,000	215,000,000
0	△901,000,000	△1,316,000,000	100,000,000	100,000,000	215,000,000
0	△901,000,000	△901,000,000	0	0	0
0	0	△215,000,000	0	0	215,000,000
0	0	△100,000,000	0	100,000,000	0
0	0	△100,000,000	100,000,000	0	0
		(繰越利益剰余金)			
50,252,047,932	11,430,657,970	721,656,249	9,215,000,721	200,000,000	1,294,001,000
899,419,938	899,419,938	1,754,082,938	0	△100,000,000	△754,663,000
0	0	754,663,000	0	0	△754,663,000
0	0	100,000,000	0	△100,000,000	0
899,419,938	899,419,938	899,419,938	0	0	0
		(当年度未処分利益剰余金)			
51,151,467,870	12,330,077,908	2,475,739,187	9,215,000,721	100,000,000	539,338,000

## 平成30年度神奈川県電気事業剰余金処分計算書

(単位:円)

		資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当	年度末残高	38, 622, 840, 155	198, 549, 807	2, 475, 739, 187
諄	会の議決による処分額	854, 663, 000	0	△1, 404, 663, 000
	資本金への組入	854, 663, 000	0	△854, 663, 000
	減債積立金の積立	0	0	△450, 000, 000
	建設改良積立金の積立	0	0	△100, 000, 000
				(繰越利益剰余金)
処	分後残高	39, 477, 503, 155	198, 549, 807	1, 071, 076, 187

注 △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

# 平成30年度神奈川県電気事業貸借対照表

### (平成31年3月31日)

科目		金	額	
	円	円	円	円
資産の部				
1 固定資産				
(1) 電気事業固定資産				
ア水力発電設備	80, 718, 533, 138			
減価償却累計額	52, 297, 360, 693	28, 421, 172, 445		
イ業務設備	811, 500, 293			
減価償却累計額	212, 725, 113	598, 775, 180		
ウ 太陽光発電設備	938, 209, 512			
減価償却累計額	270, 773, 408	667, 436, 104		
電 気 事 業 固定資産合計			29, 687, 383, 729	
(2) 固定資産仮勘定				
ア 建 設 仮 勘 定		1, 107, 229, 587		
固 定 資 産 仮 勘 定 合 計			1, 107, 229, 587	
(3) 投資その他の資産				
ア 投資有価証券		9, 987, 684, 329		
イ 出 資 金		22, 900, 000		
ウ酸産更生債権等	95, 980			
貸 倒 引 当 金	95, 980	0		
投資その他の資産合計			10, 010, 584, 329	
固定資産合計				40, 805, 197, 645
2 流動資産				
(1) 現 金 預 金			18, 416, 657, 190	
(2) 未 収 金			574, 650, 964	
(3) 貯 蔵 品			161, 754, 217	
流動資産合計				19, 153, 062, 371
資 産 合 計				59, 958, 260, 016

科目		金	額	
	円	円	円	円
<u>負債の部</u> 3 固定負債				
			9 941 709 610	
(1) 企 業 債 (2) 他会計借入金			2, 841, 798, 619	
(3) リース債務			481, 115 11, 360, 823	
(4) 引 当 金			11, 300, 623	
ア退職給付引当金		1, 348, 559, 576		
イ 特別修繕引当金		1, 547, 762, 000		
ウ環境対策引当金		72, 021, 290		
引 当 金 合 計		, ,	2, 968, 342, 866	
(5) その他固定負債			49, 400, 959	
固定負債合計			, ,	5, 871, 384, 382
4 流動負債				
(1) 企 業 債			705, 852, 504	
(2) 他会計借入金			473, 509	
(3) リース債務			13, 713, 939	
(4) 未 払 金			1, 686, 610, 165	
(5) 未 払 費 用			5, 498, 143	
(6) 引 当 金				
ア 賞 与 引 当 金		109, 699, 265		
イ 環境対策引当金		19, 365, 000		
引 金 合 計			129, 064, 265	
(7) 未払消費税及び 地 方 消 費 税			240, 630, 500	
(8) その他流動負債			4, 582, 077	
流動負債合計				2, 786, 425, 102
5 繰 延 収 益				
(1) 長期前受金				
ア受贈財産評価額	25, 314, 352			
長期前受金収益化累計額	16, 294, 878	9, 019, 474		
収益化累計額 イ工事負担金	21, 954, 335			
長期前受金		6 990 419		
収益 化累計額	15, 664, 922	6, 289, 413		
ウ 国 庫 補 助 金	186, 659, 567			
長期前受金収益化累計額	137, 723, 743	48, 935, 824		
ェその他補助金	136, 284, 627			
長期前受金収益化累計額	51, 546, 676	84, 737, 951		
長期前受金合計			148, 982, 662	
繰延収益合計			, 002, 002	148, 982, 662
負 債 合 計				8, 806, 792, 146

科目	金		額	
	Н	円	円	円
資本の部       6 資本金				
(1) 資 本 金			38, 622, 840, 155	
資本金合計		-	00, 022, 010, 100	38, 622, 840, 155
7 剰 余 金				, , ,
(1) 資本剰余金				
ア受贈財産評価額	45,	, 442, 207		
イ 工 事 負 担 金	137,	, 766, 558		
ウ国庫補助金	15,	, 341, 042		
資本剰余金合計			198, 549, 807	
(2) 利益剰余金 ア減債積立金	520	220 000		
中小水力発電		, 338, 000		
用 発 改 良 積 立 金	100,	, 000, 000		
ウ建設改良積立金	9, 215,	, 000, 721		
当年度未処分 五 利 益 剰 余 金	2, 475	, 739, 187		
利益剰余金合計			12, 330, 077, 908	
剰 余 金 合 計				12, 528, 627, 715
資本合計				51, 151, 467, 870
負債資本合計				59, 958, 260, 016

## 平成30年度神奈川県電気事業注記表

### I 重要な会計方針

### 1 資産の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券は、償却原価法(定額法)による。 貯蔵品は、個別法による原価法による。

### 2 固定資産の減価償却の方法

### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

主な耐用年数

建物15年~50年構築物22年~57年機械及び装置9年~22年

車両運搬具 4年

船舶 8年~10年 器具及び備品 5年~15年

### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

ダム使用権 55年

施設利用権 15年~45年

地上権 5年

### (3) リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

### 3 引当金の計上方法

### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末の退職手当の要支給額に相当する額を計上している。

### (2) 賞与引当金

職員の期末・奨励手当及び当該手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見 込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヶ月分)を計上している。

#### (3) 特別修繕引当金

設備等に係る定期修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち前回の定期修繕の日から当年度末 までの期間で均分した額を計上している。

### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、債務者の財政状態による回収不能見込額を計上している。

### (5) 環境対策引当金

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」によって処理することが義務付けられているPCB廃棄物の処理に備えるため、その処理見込額を引当金として計上している。

### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### Ⅱ セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

電気事業は、水力発電事業及び太陽光発電事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

	セ:	グメ	ン	ト <b>区</b>	3 分		事業の内容
水	力	発	Š	電	事	業	水力発電設備等の整備・維持改良を行うもの。
太	陽	光	発	電	事	業	愛川太陽光発電所をはじめとする太陽光発電設備の整備・維持改良及 び次世代エネルギーパーク普及啓発を行うもの。

### 2 報告セグメントごとのセグメント資産等

当年度(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

(単位:円)

	水	力	発	電	事	業	太発	電	陽	事		光業	合	計
営業収益			7,	472,	198,	076			1	120,6	51,8	14	7,5	592,849,890
営業費用			6,9	972,	000,	772				82,32	26,7	84	7,0	)54,327,556
営業損益			į	500,	197,	304				38,32	25,0	30	5	538,522,334
経常損益			,	388,	959,	507				38,32	25,0	30	4	127,284,537
セグメント資産			59,2	290,	823,	912			6	667,4	36,1	04	59,9	958,260,016
セグメント負債			8,8	806,	792,	146						0	8,8	306,792,146
その他の項目														
減価償却費			1,	766,	309,	059				49,43	36,3	77	1,8	315,745,436
電気事業固定資産の増減額			$\triangle$ 9	919,	699,	299			Δ	49,39	96,5	77	△ 5	969,095,876

### Ⅲ 減損損失

1 グルーピングの方法

電気事業において使用している固定資産については、水力発電事業に関する資産と太陽光発電事業に関する資産がそれぞれキャッシュ・フローを生成していることから、2つの資産グループとしている。 なお、遊休資産については、個々の資産ごとにグルーピングしている。

- 2 減損の兆候が認められた固定資産又は固定資産グループ(減損損失を認識した固定資産又は固定資産 グループを除く。)
  - (1) 固定資産又は固定資産グループの概要

固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

用途	資産の種類	場所
遊休資産	土地	相模原市緑区与瀬
遊休資産	電話加入権	横浜市中区日本大通

(2) 認められた減損の兆候

上記資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を把握した。

(3) 減損損失を認識するに至らなかった理由

上記資産は、回収可能価額が帳簿価額を上回っていることから減損損失を認識するに至らなかった。

(4) 回収可能価額の算定方法

固定資産税評価額等を参考に合理的に算定した。

### Ⅳ リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が3,000千円を超えるファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が3,000千円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内498,512円1年超1,011,920円計1,510,432円

3 解約不能オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内8,867,278円1年超16,388,405円計25,255,683円

4 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法 第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは次の金額である。

1年内13,713,939円1年超11,360,823円計25,074,762円

### V その他の注記

### 1 引当金の取崩し

### (1) 退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金56,038,795円を取り崩した。

### (2) 賞与引当金の取崩し

平成30年6月に、平成29年12月分から平成30年3月分の賞与を支給するため、賞与引当金102,550,306円を取り崩した。

### (3) 修繕引当金の取崩し

当年度において、前年度に発生した事象に係る修繕を行うため、修繕引当金549,524円を取り崩した。

### (4) 貸倒引当金の取崩し

当年度において、太陽光発電電力料金の未収金を欠損処分するため、貸倒引当金7,198,342円を取り崩した。また、債権回収により貸倒引当金1,338,321円を取り崩した。

# 3 公営企業資金等運用事業

# 目 次

						ペーシ
1	決	算	報	告	書	40
2	損	益	計	算	書	44
3	剰	余	金計	算	書	46
4	剰	余 金	処 分	計算	書	48
5	貸	借	対	照	表	49
6	注		記		表	52

# 平成30年度神奈川県公営企業

## (1) 収益的収入及び支出

収 入

			予				算		額			
区	分	当		初	補		正	地方公営企業法第 24条第3項の規定	^	<b>⇒</b> 1		
		予	算	額	予	算	額	による支出額に係 る財源充当額	合	計		
				円			円	円		円		
第1款 事	業収益		988, 30	9, 000			0	0		988, 309, 000		
第1項 常	営業収益		485, 00	3,000			0	0		485, 003, 000		
第2項 常	営業外収益		503, 30	6,000			0	0		503, 306, 000		

## 支 出

			予												
区	分	当	初	補		正	予	備	費	流		用	地方公営企業法第24条	-T.	⇒I
		予 算	額	予	算	額	支	出	額	増	減		第3項の規 定による支 出額	小	計
			円			円			円			円	円		円
第1款 事	業 費 用	798, 446	6, 000			0			0			0	0	798,	446, 000
第1項	営業費用	518, 399	9, 000			0			0			0	0	518,	399, 000
第2項	営業外費用	270, 047	7, 000			0			0			0	0	270,	047, 000
第3項 -	予 備 費	10, 000	), 000			0			0			0	0	10,	000, 000

# 資金等運用事業決算報告書

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
円 1, 622, 998, 402	円 634, 689, 402		
1, 112, 301, 424	627, 298, 424	(うち、消費税及び地方消費税預り金	9, 025, 687円)
510, 696, 978	7, 390, 978	(うち、消費税及び地方消費税預り金	26, 487, 077円)

地方公営企 業法第26条 第2項の規 定は額	合	計	決	算	額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不	用	額	備	考
円		円			円	円			円		
0		798, 446, 000		700, 086	6, 609	0	ξ	98, 359	), 391		
0		518, 399, 000		466, 121	1, 759	0	5	52, 277	7, 241	(うち、消費 仮払金	税及び地方消費税 3,048,232円)
0		270, 047, 000		233, 964	4, 850	0	3	36, 082	2, 150	(うち、消費 仮払金	税及び地方消費税 9,847,653円)
0		10, 000, 000			0	0	1	10,000	), 000		

## (2) 資本的収入及び支出

収 入

				予					筝	<u> </u>
区	分	当		初	補		正	小	計	地方公営企業法第 26条の規定による 繰越額に係る財源
		予	算	額	予	算	額			充当額
				円			円		円	円
第1款	資本的収入	;	3, 743,	292, 000			0	3,	743, 292, 000	0
第1項	他会計への 長期貸付金 償 還 金	;	3, 563,	812, 000			0	3,	563, 812, 000	o
第2項	その他長期 貸付金償還金		9,	036, 000			0		9, 036, 000	0
第3項	雑 収 入		170,	444, 000			0		170, 444, 000	0
第4項	運用資産売却代			0			0		0	0

支 出

			3	<b>F</b>						算				額
区	分	当	初	補正 予算	予	備	費	流		用	小	計	地方公営 企業法第 26条の規	継続費 逓 次
		予	算 額	額	支	出	額	増	減	額			定による 繰越額	繰越額
			円	円			円			円		円	円	円
第1款	資本的支出	6, 225,	748, 000	0			0			0	6, 225, 748	, 000	0	0
第1項	他会計への長期貸付金	6, 000,	, 000, 000	0			0			0	6, 000, 000	, 000	0	0
第2項	地 域 振 興施設等整備費	43,	772,000	0			0			0	43, 772	, 000	0	0
第3項	他会計繰出金	171,	976, 000	0			0			0	171, 976	5, 000	0	0
第4項	予備費	10,	, 000, 000	0			0			0	10, 000	, 000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額937,359,516円は、他会計繰出金171,976,000円及び過年度留保資金

継続 競 選 機 被 級 級 係 係 の 当 額	百合	ᆎ	決	算	額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
円 <b>0</b>		3, 743, 292, 000	3	3, 760, 5	円 02, 023	17, 210, 023		
0		3, 563, 812, 000	ę	3, 563, 8	11, 679	△321		
0		9, 036, 000		9, 0	36, 553	553		
0		170, 444, 000		181, 4	16, 006	10, 972, 006	(うち、消費税及で 預り金 8,	ド地方消費税 203,830円)
0		0		6, 2	37, 785	6, 237, 785		

		캪	年 度 繰 起	逑 額		
合 計	   決	地方公営企 業法第26条 の規定に よる繰越額	逓 次	습 計	不用額	備    考
円	円	円	円	円	円	
6, 225, 748, 000	4, 697, 861, 539	0	0	0	1, 527, 886, 461	
6, 000, 000, 000	4, 500, 000, 000	0	0	0	1, 500, 000, 000	
43, 772, 000	25, 885, 539	0	0	0	17, 886, 461	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 1,917,447円)
171, 976, 000	171, 976, 000	0	0	0	0	
10, 000, 000	0	0	0	0	10, 000, 000	

765,383,516円で補塡した。

## 平成30年度神奈川県公営企業資金等運用事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	金	a a a a a a a a a a a a a a a a a a a	額
4 24 44 10 44	円	円	円
1 営業収益			
(1) 運 用 資 金 収 益	127, 208, 910		
(2) 運用資産売却収益	623, 964, 881		
(3) 運 用 資 産 収 益	349, 384, 318		
(4) 雑 収 益	2, 717, 628	1, 103, 275, 737	
2 営業費用			
(1) 総 係 費	463, 073, 527	463, 073, 527	
営 業 利 益			640, 202, 210
3 営業外収益			
(1) 受 取 利 息	15, 463, 754		
(2) 共通管理費収入	171, 075, 165		
(3) 長期前受金戻入	2, 891, 700		
(4) 雑 収 益	294, 779, 533	484, 210, 152	
4 営業外費用			
(1) 繰延勘定償却費	10, 861, 422		
(2) 共 通 管 理 費	174, 913, 523		
(3) 雑 支 出	8, 220, 895	193, 995, 840	290, 214, 312
経 常 利 益			930, 416, 522
当 年 度 純 利 益			930, 416, 522
前年度繰越利益剰余金			553, 682
当年度未処分利益剰余金			930, 970, 204

# 平成30年度神奈川県公営企業資金等

(平成30年4月1日から

				(   //X, 00 — =	
				剰	余
	資本金		資 本 東	割 余 金	
		受 贈 財 産 評 価 額	国庫補助金	そ の 他資本剰余金	資本剰余金合計
前年度末残高	69,076,309,032	57,952,242	5,688,628	62,235,166	125,876,036
前年度処分額	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0
利益積立金の積立立	0	0	0	0	0
他会計繰出金の 処 分	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	69,076,309,032	57,952,242	5,688,628	62,235,166	125,876,036
当 年 度 変 動 額	0	0	0	0	0
他会計繰出金の 分	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0
当年度末残高	69,076,309,032	57,952,242	5,688,628	62,235,166	125,876,036

注 △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

# 運用事業剰余金計算書

平成31年3月31日まで)

(単位:円)

				1 /0/ 01   0 //				
				金				
資本合計	利 益 剰 余 金							
	利 益 剰 余 金 合 計	未処分利益剰余金	他会計繰出金	利益積立金				
70,295,699,327	1,093,514,259	323,529,682	0	769,984,577				
0	0	△322,976,000	171,976,000	151,000,000				
0	0	△322,976,000	171,976,000	151,000,000				
0	0	△151,000,000	0	151,000,000				
0	0	△171,976,000	171,976,000	0				
	0	(繰越利益剰余金)						
70,295,699,327	1,093,514,259	553,682	171,976,000	920,984,577				
758,440,522	758,440,522	930,416,522	△171,976,000	0				
△171,976,000	△ 171,976,000	0	△ 171,976,000	0				
930,416,522	930,416,522	930,416,522	0	0				
		(当年度未処分利益剰余金)						
71,054,139,849	1,851,954,781	930,970,204	0	920,984,577				

# 平成30年度神奈川県公営企業資金等運用事業剰余金処分計算書

(単位:円)

		資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高		69, 076, 309, 032	125, 876, 036	930, 970, 204
議会の議決による処分額		0	0	△930, 842, 000
	利益積立金の積立	0	0	△758,000,000
	他会計繰出金の処分	0	0	△172,842,000
				(繰越利益剰余金)
処	分後残高	69, 076, 309, 032	125, 876, 036	128, 204

注 △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

# 平成30年度神奈川県公営企業資金等運用事業貸借対照表

## (平成31年3月31日)

科目		金	額	
	Н	円	円	円
資産の部				
1 固定資産				
(1) 有形固定資産		7 040 600 000		
ア 土 地 イ 建 物	0.004.010.044	7, 242, 680, 033		
イ 建 物 減 価 償 却 累 計 額	3, 664, 613, 944	1 440 101 464		
ウ構 築 物	2, 215, 422, 480	1, 449, 191, 464		
減価償却累計額	541, 247, 493 290, 139, 858	251, 107, 635		
工機械及び装置	2, 400, 000	231, 107, 033		
減価償却累計額	2, 280, 000	120, 000		
オ器具及び備品	28, 119, 644	120, 000		
減価償却累計額	22, 441, 160	5, 678, 484		
カ建設仮勘定	,	29, 642, 092		
有形固定資産合計			8, 978, 419, 708	
(2) 無形固定資産				
ア 電 話 加 入 権		2, 283, 814		
イ 施 設 利 用 権		222, 676, 398		
ウソフトウェア		212, 340, 000		
無形固定資產合計			437, 300, 212	
(3) 投資その他の資産				
ア 長 期 貸 付 金		35, 243, 553, 162		
イ 投 資 不 動 産		177, 847, 147		
ウ年賦未収金		1, 584, 686, 805		
ェ 長期前払消費税 及び地方消費税		50, 683, 933		
オその他投資		288, 192, 871		
投資その他の資産合計			37, 344, 963, 918	
固定資産合計				46, 760, 683, 838
2 流動資産				
(1) 現 金 預 金			20, 321, 401, 645	
(2) 未 収 金			437, 587, 475	
(3) 未 収 利 息			86, 100	
(4) 短期貸付金			3, 893, 868, 340	
(5) 年賦未収金			166, 243, 335	
流動資産合計				24, 819, 186, 895
資 産 合 計				71, 579, 870, 733

		金	額	
	円	円	円	円
負債の部				
3 固定負債				
(1) 引 当 金 ア 退職給付引当金		100 040 770		
ア 退職給付引当金 引 当 金 合 計		186, 642, 772	106 649 779	
(2) 繰延年賦売却益			186, 642, 772 23, 064, 206	
固定負債合計			23, 004, 200	209, 706, 978
				209, 100, 918
(1) 未 払 金			136, 858, 180	
(2) 前 受 金			576, 000	
(3) 引 当 金			2.2,222	
ア賞与引当金		15, 297, 016		
引 当 金 合 計			15, 297, 016	
(4) 未払消費税及び 地 方 消 費 税			13, 173, 000	
(5) 繰延年賦売却益			2, 740, 690	
(6) その他流動負債			209, 520	
流動負債合計			200,020	168, 854, 406
5 繰延収益				, ,
(1) 長期前受金				
ア受贈財産評価額	161, 850, 000			
長期前受金	14, 680, 500	147, 169, 500		
収益化累計額		11., 100, 000	147 160 500	
長期前受金合計 繰延収益合計			147, 169, 500	147 160 E00
繰 延 収 益 合 計 <b>負 債 合</b> 計				147, 169, 500 <b>525</b> , <b>730</b> , <b>884</b>
以 「				020, 730, 004

科目		金	額	
資本の部       6 資本金	Н	Н	H	Н
(1) 資 本 金 資 本 金 合 計			69, 076, 309, 032	69, 076, 309, 032
7 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 ア 受贈財産評価額		57, 952, 242		
イ 国 庫 補 助 金 ウ その他資本剰余金 資 本剰 余 金 合 計		5, 688, 628 62, 235, 166	125, 876, 036	
(2) 利 益 剰 余 金 ア 利 益 積 立 金 当 年 度 未 処 分 イ 利 益 剰 余 金		920, 984, 577 930, 970, 204		
利 益 剰 余 金 合 計 剰 余 金 合 計 資 本 合 計			1, 851, 954, 781	1, 977, 830, 817 71, 054, 139, 849
負債資本合計				71, 579, 870, 733

## 平成30年度神奈川県公営企業資金等運用事業注記表

### I 重要な会計方針

### 1 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
  - ・減価償却の方法 定額法による。
  - ・主な耐用年数

建物15年~50年構築物10年~40年器具及び備品5年~15年

### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- 主な耐用年数

施設利用権 35年ソフトウェア 5年

#### 2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末の退職手当の要支給額に相当する額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・奨励手当及び当該手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見 込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヶ月分)を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### Ⅱ セグメント情報の開示

公営企業資金等運用事業では、当該事業のみを実施しており、事業全体を1つのセグメントとして区分しているため、記載を省略している。

### Ⅲ 減損損失

1 グルーピングの方法

公営企業資金等運用事業において使用している固定資産については、継続的に損益を把握している単位を基礎としてグルーピングを行っており、具体的には用途ごとにグルーピングしている。なお、遊休資産については、個々の資産ごとにグルーピングしている。

- 2 減損の兆候が認められた固定資産又は固定資産グループ(減損損失を認識した固定資産又は固定資産 グループを除く。)
- (1) 固定資産又は固定資産グループの概要

固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

用途	資産の種類	場所
遊休資産	土地	南足柄市塚原

(2) 認められた減損の兆候

上記資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を把握した。

(3) 減損損失を認識するに至らなかった理由

上記資産は、回収可能価額が帳簿価額を上回っていることから減損損失を認識するに至らなかった。

(4) 回収可能価額の算定方法

固定資産税評価額等を参考に合理的に算定した。

### Ⅳ リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引により経理処理を行うものと する。

2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内498,700円1 年超788,486円計1,287,186円

3 解約不能オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内2,004,912円1 年超1,202,040円計3,206,952円

### Ⅴ その他の注記

- 1 引当金の取崩し
  - (1) 退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金10,563,293円を取り崩した。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年6月に、平成29年12月分から平成30年3月分の賞与を支給するため、賞与引当金14,100,645円を取り崩した。

# 4 相模川総合開発共同事業

# 目 次

						ページ
1	決	算	報	告	書	56
2	損	益	計	算	書	60
3	貸	借	対	照	表	61
4	注		記		表	62

# 平成30年度神奈川県相模川

## (1) 収益的収入及び支出

収 入

			予				算		額	
区	分	当 予	算	初額	補予	算	正額	地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係	$\triangle$	計
		,	<del>)  </del>	·····································	,	<del>기'</del>	円	る財源充当額 円		円
第1款 共同於	<b>拖設管理収入</b>	1,	975, (	614, 000			0	0	1,	975, 614, 000
第1項 共	同 施 設里受託収入	1,	867,8	315, 000			0	0	1,	867, 815, 000
第2項 津久	井湖環境整備 里受託収入		75, 9	917, 000			0	0		75, 917, 000
第3項 津	久 井 湖 理 収 入		31,8	382,000			0	0		31, 882, 000

## 支 出

			予							算		
区	分	当	初	補		正	Ŋ,	予備費	流 用	地方公営企 業法第24条 第3項の規	小	計
		予	算 額	予	算	額	J	支出額	増減額	ウァレッナ	7,1	ĦI
			円			F	9	円	円	円		円
第1款 共	同施設管理費	1, 975	5, 614, 000			(	0	0	0	0	1, 975,	614, 000
第1項 受	記 管 理 費	1, 867	7, 815, 000			(	0	0	0	0	1, 867,	815, 000
第2項 津	4久井湖環境整備 : 託 管 理 費	75	5, 917, 000			(	0	0	0	0	75,	917, 000
第3項 津	4久井湖管理費	31	, 882, 000			(	0	0	0	0	31,	882,000

# 総合開発共同事業決算報告書

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
円 1, 553, 595, 580	⊢ △422, 018, 420		
1, 465, 894, 920	△401, 920, 080	(うち、消費税及び地方消費税預り金	108, 584, 748円)
58, 204, 912	△17, 712, 088	(うち、消費税及び地方消費税預り金	4, 311, 419円)
29, 495, 748	△2, 386, 252	(うち、消費税及び地方消費税預り金	2, 184, 803円)

W+V W V	額					地方公営企					
地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	合	計	決	算	額	業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不	用	額	備	考
円		円			円	円			円		
0	1, 975,	, 614, 000	1, 5	53, 63	1, 497	0	42	1, 982	2, 503		
0	1, 867,	, 815, 000	1, 4	65, 93	0, 837	0	40	1, 884	, 163	(うち、消費和 仮払金	说及び地方消費税 62,006,541円)
0	75,	, 917, 000		58, 20	4, 912	0	1	7, 712	2, 088	(うち、消費和 仮払金	说及び地方消費税 4,187,878円)
0	31,	, 882, 000		29, 49	5, 748	0	:	2, 386	5, 252	(うち、消費和 仮払金	说及び地方消費税 180,568円)

## (2) 資本的収入及び支出

収 入

		予						算					
区	分	当		初	補		正	小	計	地方公営企業法第 26条の規定による			
		予	算	額	予	算	額	/1.	рI	繰越額に係る財源 充当額			
				円			円		円	円			
第1款 資	本的収入		329,	552, 000			0		329, 552, 000	30, 348, 000			
第1項	共 同 施 設 女良受託収入		329,	552, 000			0		329, 552, 000	30, 348, 000			

支 出

				予						算			額	
区	分	当	算	初額	補予	算		予備 費支 出額	増減	小	計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続機越	次
				円			円	円	円		円	円		円
第1款 道	資本的支出	32	29, 55	2, 000			0	0	0	329	, 552, 000	30, 348, 000		0
第1項	共 同 施 設 改 良 費	32	29, 55	2, 000			0	0	0	329	, 552, 000	30, 348, 000		0

継続費越 次繰係る に 変 変 変 変 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	頁 合	計	決	算	額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
<b>0</b> 日		円 359, 900, 000		244	⊞ 783, 982	⊢ △115, 116, 018		
O		339, 900, 000		244,	100, 902	۵۱۱۵, ۱۱۵, ۵۱۵		
0		359, 900, 000		244,	783, 982	△115, 116, 018		i及び地方消費税 l8,132,146円)

					翌	年	度	繰	越 匒	Ę				
合	計	決	算	帜	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継	続越	費次額	合	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	不	用額	備	考
	円			円	円			円		円		H		
359	, 900, 000	24	44, 74	8, 065	78, 024, 600			0	78,	024, 600	37,	, 127, 335		
359	, 900, 000	24	44, 74	8, 065	78, 024, 600			0	78,	024, 600	37,	, 127, 335	(うち、消費 仮払金	税及び地方消費税 18, 096, 229円)

# 平成30年度神奈川県相模川総合開発共同事業損益計算書

### (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	Ś	È	額
1 共同施設管理収入	Ħ	円	円
(1) 共同施設管理受託収入	1, 357, 310, 172		
(2) 津久井湖環境整備管理受託収入	53, 893, 493		
(3) 津久井湖管理収入	27, 310, 945	1, 438, 514, 610	
2 共同施設管理費			
(1) 共同施設受託管理費	1, 357, 310, 172		
(2) 津久井湖環境整備受託管理費	53, 893, 493		
(3) 津 久 井 湖 管 理 費	27, 310, 945	1, 438, 514, 610	
当年度純利益			0
			-

# 平成30年度神奈川県相模川総合開発共同事業貸借対照表

## (平成31年3月31日)

科目	金	額
No. 4 - 4-	PI	Р
資産の部       1 固定資産		
(1) 建設仮勘定	87, 066, 857	
固定資産合計		87, 066, 857
2 流動資産		
(1) 現 金 預 金	613, 452, 730	
(2) 未 収 金	43, 460, 196	
(3) 前 払 金	28, 920, 000	
流動資産合計		685, 832, 926
資 産 合 計		772, 899, 783
負債の部       3 固定負債       (1)受託金       固定負債合計       4 流動負債       (1)未 払金       未払消費税及び       地共消费税及び       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	87, 066, 857 672, 808, 351 12, 623, 700	87, 066, 857
(3) その他流動負債		
	400, 875	605 000 000
流 動 負 債 合 計 <b>負 債 合 計</b>		685, 832, 926
負 債 合 計 		772, 899, 783

## 平成30年度神奈川県相模川総合開発共同事業注記表

### I 重要な会計方針

### 1 固定資産の取扱いについて

相模川総合開発共同事業は、神奈川県、横浜市、川崎市及び横須賀市(以下、「構成団体」という)が共同事業として建設した城山ダム、寒川取水施設、串川取水施設等の維持管理を企業庁が構成団体から委託を受けて行っているため、各構成団体で固定資産を所有するものとし、減価償却も各構成団体の会計基準に基づき行っている。

### 2 引当金の計上について

退職手当及び賞与については、各構成団体が負担するため、退職給付引当金及び賞与引当金については、相模川総合開発共同事業としては計上しない。

### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### Ⅱ セグメント情報の開示

相模川総合開発共同事業では、当該事業のみを実施しており、事業全体を1つのセグメントとして区分しているため、記載を省略している。

### Ⅲ リース取引に関する注記

### 1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引により経理処理を行うものとする。

### 2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内84,744円1 年超85,372円計170,116円

### 3 解約不能オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 2,607,132円

1年超 2,131,200円

計 4,738,332円

# 5 酒匂川総合開発事業

# 目 次

						ページ
1	決	算	報	告	書	64
2	損	益	計	算	書	68
3	貸	借	対	照	表	69
4	注		記		表	70

# 平成30年度神奈川県酒匂川

## (1) 収益的収入及び支出

収 入

			予				算		額	
区	分	当		初	補		正	地方公営企業法第 24条第3項の規定	合	計
		予	算	額	予	算	額	による支出額に係 る財源充当額	П	PI
				円			円	円		円
第1款 三保会	ダム管理収入	1,	389, 8	71, 000			0	0	1,	389, 871, 000
第1項 三	保 ダ ム 里受託収入	1,	359, 2	20, 000			0	0	1,	359, 220, 000
第2項 丹派	己湖管理収入		30, 6	51, 000			0	0		30, 651, 000

## 支 出

			子	<b>7</b>						算			
X	分	当		初	補			予備費		第3項の規	小	計	
		予	算	額	予	算	額	支出額	増減額	定による支 出額	,	н	
				円			円	円	円	円		F	円
第1款 三份	ヌダム管理費	1, 38	9, 87	1, 000			0	0	0	0	1,	389, 871, 000	0
第1項 三	保 ダ ム 託 管 理 費	1, 35	9, 22	20, 000			0	0	0	0	1,	359, 220, 000	0
第2項 丹	沢湖管理費	3	0, 65	51, 000			0	0	0	0		30, 651, 000	0

# 総合開発事業決算報告書

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
円	円		
1, 259, 228, 199	△130, 642, 801		
1, 233, 158, 178	△126, 061, 822	(うち、消費税及び地方消費税預り金	91, 344, 973円)
26, 070, 021	△4, 580, 979	(うち、消費税及び地方消費税預り金	1, 931, 047円)

地方公営企 業法第26条 第2項の 定による 機 越額	   合 : 計	決 算 額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不 用 額	備考
円	円	円	H	円	
0	1, 389, 871, 000	1, 259, 228, 199	0	130, 642, 801	
0	1, 359, 220, 000	1, 233, 158, 178	0	126, 061, 822	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 60,542,707円)
0	30, 651, 000	26, 070, 021	0	4, 580, 979	(うち、消費税及び地方消費税 仮払金 106,113円)

## (2) 資本的収入及び支出

収 入

				予			算 第					
区	分	当		初	補		正	小	計	地方公営企業法第 26条の規定による		
		予	算	額	予	算	額	, <b>1</b> .	μΙ	繰越額に係る財源 充当額		
				円			円		円	円		
第1款 資	本的収入		367, 6	649, 000			0		367, 649, 000	0		
第1項	三保ダム施設 改良受託収入		367, 6	649, 000			0		367, 649, 000	0		

支 出

		予								算			額	
区	分	当	算	初額	補予	算		予備 費支 出額	増減	小	計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続機越	次
				円			円	円	円		円	円		円
第1款 道	資本的支出	36	67, 64	9, 000			0	0	0	367	, 649, 000	0		0
第1項	三保ダム施設 改 良 費	36	67, 64	9, 000			0	0	0	367	7, 649, 000	0		0

継続 費 越 次 繰 越 刻 に 原 充 当 額	預     合	- m-	決	算	額	予算額に比べ決算額の増減	備	考
円		円			円	円		
0		367, 649, 000		362,	745, 622	△4, 903, 378		
0		367, 649, 000		362,	745, 622	△4, 903, 378		党及び地方消費税 26, 870, 045円)

					<u> </u>	年』	变	繰	越 額				
合		決	算	額	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継逓繰	続越	費次額	合	===	不用額	備	考
	円			円	円			円		円	円		
367,	649, 000	30	62, 74	5, 622	0			0		0	4, 903, 378		
367,	649, 000	36	62, 74	5, 622	0			0		0	4, 903, 378	(うち、消費科 仮払金 2	説及び地方消費税 6,870,045円)

# 平成30年度神奈川県酒匂川総合開発事業損益計算書

### (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	Ś	È	額
1 三保ダム管理収入	H	円	円
(1) 三保ダム管理受託収入	1, 141, 813, 205		
(2) 丹沢湖管理収入	24, 138, 974	1, 165, 952, 179	
2 三保ダム管理費			
(1) 三保ダム受託管理費	1, 141, 813, 205		
(2) 丹 沢 湖 管 理 費	24, 138, 974	1, 165, 952, 179	
当年度純利益			0

# 平成30年度神奈川県酒匂川総合開発事業貸借対照表

## (平成31年3月31日)

科目	金	額
	Н	Н
<u>資産の部</u> 1 固定資産		
(1) 建設仮勘定	373, 152	
固定資産合計	,	373, 152
2 流動資産		
(1) 現 金 預 金	491, 947, 167	
(2) 未 収 金	539, 452	
流動資産合計		492, 486, 619
資 産 合 計		492, 859, 771
負債の部		
3 固定負債		
(1) 受託金	373, 152	070 170
固 定 負 債 合 計 4 流 動 負 債		373, 152
(1) 未 払 金	485, 642, 425	
(水) 未払消費税及び		
地方消費税	6, 476, 800	
(3) その他流動負債	367, 394	
流動負債合計		492, 486, 619
負 債 合 計		492, 859, 771

## 平成30年度神奈川県酒匂川総合開発事業注記表

### I 重要な会計方針

### 1 固定資産の取扱いについて

酒匂川総合開発事業は、神奈川県、神奈川県内広域水道企業団及び東京発電株式会社(以下、「構成団体」という)から委託を受けて企業庁が建設した三保ダムの維持管理を企業庁が神奈川県から委任を受けて行っているため、各構成団体で固定資産を所有するものとし、減価償却も各構成団体の会計基準に基づき行っている。

### 2 引当金の計上について

退職手当及び賞与については、各構成団体が負担するため、退職給付引当金及び賞与引当金については、酒匂川総合開発事業としては計上しない。

### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### Ⅱ セグメント情報の開示

酒匂川総合開発事業では、当該事業のみを実施しており、事業全体を1つのセグメントとして区分しているため、記載を省略している。

### Ⅲ リース取引に関する注記

### 1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引により経理処理を行うものと する。

### 2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内21,500円1年超53,750円計75,250円

### 3 解約不能オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内3,992,248円1年超5,228,436円計9,220,684円